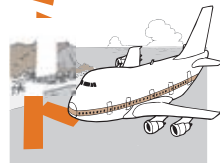


伊賀市青少年海外派遣事業

オーストラリア研修レポート



伊賀市立中学3年生の14人が、8月17日から26日までの10日間青少年海外派遣研修生として早春のオーストラリア東海岸の都市ブリスベン周辺で滞在しました。研修生は言葉や生活習慣の違う現地の人々との生活で、さまざまな困難にぶつかりましたが日が経つにつれて、それらを克服し、異文化の交流を楽しめるようになり将来の素敵な夢を持つことができました。その10日間の研修生活の様子を報告します。



オーストラリア到着 18日
10時間飛行機に乗って、着いたオーストラリア。飛行機から出た瞬間の第一声は「何これ、寒い！」私は、薄着だったので、外気にあたるとうすく寒かった。

ローンパインコアラ保護区では、エミューやカラフルなインコなど、初めて見る動物たちが大興奮。コアラと写真を撮った時は感激でした。

そして、ホストファミリーとのご対面。英語のみで会話することに一生懸命頑張り、お土産もとても喜んでくれたみたいだったので本当に嬉しかったです。(野間美沙希さん/崇広中)

ホストファミリーと過ごす週末

19・20日

「EKKKA(エッカ)」というお祭りに連れて行ってもらった。すごく人が多かったし、店やアトラクションもすごかった。食べ物には油物が多いので、和食を食べたくなりました。明日は何をするのかわからないけど、とにかく楽しもうと思う。(辻早紀さん/崇広中)

ホストファミリーの親戚のバースデーパーティーで大勢集まり祝いました。集まったみんなと少しだけでも会話が出来たことが嬉しかったです。

オーストラリアでは近所づきあい良く、毎日のように隣のおじさんやおばさんが来てくれるのとても楽しいです。初めのうちは英語があまり聞き取れなかったし、話せなかったのが辛かったけど、だんだんと英語で会話できることが楽しくなってきた。(中浦嘉文さん/緑ヶ丘中)

オルバニークリークハイスクール

学校訪問 21日

今日は、ALBANY CREEK HIGH SCHOOLに行きました。学校では多くの人と交流を持ち、コミュニケーションができて、授業も

とても楽しかったので、また行けたらいいなと思いました。

家に帰ってホストファミリーに今日の話を話しました。今日の出来事の話がはずんで、英語で話をするのがとても楽しかったです。明日は、英会話のレッスンです。どんな授業なのかとても楽しみです。(中川真子さん/青山中)

2日、さらに研修生のみんなと会えてとても嬉しかったです。

オルバニーハイスクールではみなさんがとてもフレンドリーでした。クイズ形式の語学の勉強や折り紙・習字などとても楽しい時間をすごしました。生徒のLISA(リサ)がいろいろと親切にしてくれました。ここでの交流は、とてもいい思い出になりました。(池沢広美さん/成和中)

英会話レッスン・サウスバンク研修 22日

午前中は、語学学校で勉強でした。ピーター先生は、すごく面白いし、シエスタチャーを使って分かりやすく話してくれるのでとても楽しい時間だった。今日はオーストラリアの動物について学んだ。宿題としてなぜ50セント硬貨はカンガルーとエミューが描かれているのかというものでした。(恒岡佑哉さん/府中中)

今日は初めての英会話レッスン。ピーター先生はとても面白く楽しい人でした。午後からは、サウスバンクまで行きました。切符を買う時に駅員さんとのコミュニケーションがうまくできうれしかったです。また、博物館ではウミガメを解体しているびっくりするような写真も多く展示されていました。

帰宅後はファミリーでテニスをした後、南半球でしか見ることの出来ない南十字星を教えてくださいました。夜空は星がいっぱいでとてもきれいで感動しました。(井上桂容さん/崇広中)



ゴールドコースト研修・
さよならパーティー 24日
シーワールドに行く途中にとてもきれいな海を見た。ここでは船上で生活



英会話レッスン・ブリスベン市内研修 25日
とうとうホストファミリーとお別れ



この研修は私にとってすばらしい宝物となりました。今はもっと英語で会



話したいという気持ちでいっぱいです。また、言葉が分からないときでもジェスチャーやその他の手段でお互いが理解しあえたときはすくくうれしかったです。

「さよならパーティー」会場に向かうバスの中ではみんなで踊る「ソーラン節」の練習でも盛り上がった。パーティーでは参加者にホストファミリーを紹介するときに「私のお母さんの」と紹介すると本当に喜んでくれて私も泣きそうになりました。そしてパーティーの最後にみんなでソーラン節を披露した。こんな短期間にみんな一つにまとまって、とても良い仲間巡りに合えた事が嬉しかった。今夜はホームステイの最後の夜なのでスーツケースに荷物を詰めていると本当に寂しかった。(山本真由さん／崇広中)

「さよならパーティー」会場に向かうバスの中ではみんなで踊る「ソーラン節」の練習でも盛り上がった。パーティーでは参加者にホストファミリーを紹介するときに「私のお母さんの」と紹介すると本当に喜んでくれて私も泣きそうになりました。そしてパーティーの最後にみんなでソーラン節を披露した。こんな短期間にみんな一つにまとまって、とても良い仲間巡りに合えた事が嬉しかった。今夜はホームステイの最後の夜なのでスーツケースに荷物を詰めていると本当に寂しかった。(山本真由さん／崇広中)

この研修では異文化交流に「言葉の壁」は全く何かを伝えたいという強い気持ちで何よりも大事だと感じました。そして、オーストラリアは多民族国家なので生活の中でお互いの文化の違いを認め合っている事や、家庭では子ども達が家事の手伝いを率先してやっている事などをもっと私達も見習わなくてはならないと思いました。将来の夢はまだはっきりと決まっていませんが、この研修で貴重な体験をさせてもらったのでこの経験を活かせる仕事につけたらいいなと感じました。(籠井彩さん／成和中)

この研修で色々なことを体験できたし、出会ったみんなと仲良くなれたことがとても良かったです。こんな素晴らしい体験をさせてもらったことに本当に感謝しています。(南沙紀さん／府中中)

英会話レッスン・アボリジニの歴史的生活と文化の学習 23日
午前中はすくく勉強でした。日本の英語の授業は「書く」と「読む」ことが基本だけれど、こちらの英語の勉強は「話す」ことが基本だ。実践的な「話す」という勉強の仕方はやっていくとすくくおもしろいし、すぐに活用できる。しかも一緒に文化まで学べるという優れたものだ。(大江あかりさん／成和中)

をする人も多くいるようだ。シーワールドでは多くのアトラクションを満喫しました。見知らぬ子どもとペアになって会話し、自分が話す言葉がちゃんと通じていることがとても嬉しかった。さよならパーティーでは、プレゼント用の色紙には毛筆で「友」の字を書きました。そして最後にオーストラリアで家族ができたこと、特に妹と弟ができて本当にうれしいと伝えました。(稲林孝則さん／成和中)

の日となりました。オーストラリアにとてもすてきな家族ができて本当に嬉しかったです。午前中はピーター先生と一緒にウオークラリー形式でブリスベン市内について学習しました。設問の答えを探すと、歩く速さについていくのに苦労しました。夜は、みんなとの最後の時間となるので遅くまでトランプや話をして盛り上がりました。(大平佳奈さん／崇広中)

話したいという気持ちでいっぱいです。また、言葉が分からないときでもジェスチャーやその他の手段でお互いが理解しあえたときはすくくうれしかったです。オーストラリアには日本語を話すことのできる人が大勢いました。自分の英語が伝わるか不安なときにはとてもありがたかったです。だから私も将来海外で日本人と現地の人をつなぐことの出来る仕事をしたと思います。

